

平成29年度 第7回教育研究審議会議事要旨

I. 日 時：平成29年10月12日（木）13時30分～15時30分

II. 場 所：尾道市立大学 E棟1階 120会議室

III. 出席委員：中谷理事長、菅理事、菅理事、藤澤理事、寺山理事（事務局長）、
邵経済情報学部長、吉原芸術文化学部長、信木日本文学科長、灰谷教務
委員長、小泉学生委員長、小川キャリア開発委員長、藤川広報委員長、藤
岩教養教育委員長、稲田地域総合センター長、高山センター試験実施委員
長

陪 席：大下参事、森嶋次長、石井総務課長、齋藤企画広報室長、土岸総務課長補
佐、富田専門員、崎丸学務課長

IV. 議事要旨（案）の確認

崎丸学務課長から、平成29年9月21日に開催した第6回教育研究審議会議
事要旨（案）に沿って説明があり、原案のとおり確認された。

V. 報告事項

1. 平成29年度公立大学協会中国・四国地区協議会及び平成29年度第1回公立大学
学長会議について

理事長から公立大学学生大会（LINKtopos）への初めての参加、文科省高等教
育局長による高等教育の将来構想と公立大学のあり方に関する講演、公立大学の地域
貢献機能についての委員会報告を中心に資料に沿って説明があった。

2. 平成29年度大学連携による新たな教育プログラム開発・実施事業について

灰谷教務委員長から資料に沿って説明があり、単位認定については講義を2単位、
研修を1単位とする旨の報告があった。

3. 福山大学、福山平成大学、福山市立大学及び尾道市立大学の連携に関する包括協
定書について

菅副学長から資料に沿って説明があり、国際交流活動の連携を加えることを提案
することになった。

具体的な事業内容については今後検討していく旨の報告があった。

VI. その他

1. 国際交流センター運営委員会の報告と討論

邵国際交流センター運営委員長から、次期中期計画に向けて目標の明確化と数値
目標の設定、学生の海外語学研修への参加の奨励、協定校への長期留学生の派遣や
受入れの促進、国際交流センターの充実等について報告を受け討論を行った。

2. 障害学生修学支援委員会の報告と討論

菅障害学生修学支援委員長から、障害者差別解消法制定以降の現状及び今後の方針の提起があった。障害学生支援の3分野（修学支援、就職キャリア支援、生活支援）の課題、障害学生支援体制の整備について報告を受け討論を行った。